

# 県北・日光版

SHIMOTSUKI SHIMOTSUKI SHIMOTSUKI SHIMOTSUKI

【那須塩原市】市はこのほど、地区ごとに種類が分かれていた防災ハザードマップをついにまとめ、新たに指定された危険箇所などを反映した冊子版のマップを初めて作製した。B4判の54

ページで、6月下旬から自治会などを通して市民へ配布している。市は「家族で避難場所について話し合おうとし、万が一に備えてほしい」としている。(生澤一浩)

## 地域別防災情報一冊に

### 新ハザードマップ作製



### 持ち出し品や注意点掲載

従来のハザードマップは縦約80センチ、横約110センチの1枚の紙を折りたたんだ形で、2014年に作製。市内7地区でそれぞれ別の種類が配布されたが、市民からは「広げて見にくい」「たまたまどこにしまったか分からなくなる」などの意見が出ていた。冊子の新たなハザードマップは、7地区全てを一冊にまとめた。県が指定した洪水浸水想定区域(那須川、余部川、蛇尾川、相の川、簗川の各流域)や浸水リスク想定図(熊川、百村川の各流域)、県が新たに指定した土砂災害警戒区域、市のため池ハザードマップを

盛り込んだ。さらに、各種災害の対策や非常時の持ち出し品、避難時の注意点といった情報を充実させた。自宅の被災リスクを踏まえて取るべき行動を選択する「避難行動判定フロー」、災害に備えて行動計画を書き込む「マイ・タイムライン」も追加されている。市は6月下旬に自治会加入世帯への配布を始め、呼びかけている。

【那須】豊原内の那須まちづくり広場でカフェや簡易宿泊所を運営するNPO法人ワーカースコープ那須事業所はこのほど、同施設内で新たに福祉部門の事業を開始したことを記念し、開所式を行った。同事業所は、廃校を改修して2018年にオープン

- 読者室 TEL 028(625)1179
- 大田原総局 TEL 0287(20)1023 FAX 0287(20)1024
- 日光今市総局 TEL 0288(30)1023 FAX 0288(30)1024
- 日光支局 TEL 0288(50)1023 FAX 0288(50)1024
- 那須塩原支局 TEL 0287(67)1623 FAX 0287(67)1624
- 矢板支局 TEL 0287(40)1023 FAX 0287(40)1024
- 那須烏山支局 TEL 0287(80)1023 FAX 0287(80)1024

掲載写真詳細はWEBで購入できます

### 有事備え 高所で救助活動 日光消防署など合同訓練



明智平ロープウェイで行われた救助訓練

【日光】細尾町の「明智平ロープウェイ」で5日、運行会社の日光交通と日光消防署による合同救助訓練が行われた。

同ロープウェイは市内を代表する観光スポットの一つ。新型コロナウイルスの影響を受ける前は年間約10万人が利用していた。訓練はコロナ禍のため3年ぶりとなり、関係者約30人が参加。ゴンドラが非常停止し、乗客の救出が必要になったと想定して行った。参加者は特殊なロープ

### 書家・柿沼さんの遺作奉納 矢板



奉納された作品と伊藤宮司

### 父の「命」後世に

【矢板】市ゆかりの書家、故柿沼翠流さんの作品「命」が11日、上町の塩電神社に奉納された。作品は拝殿に飾られ、参拝者が自由に見学できる。柿沼さんの作品を多くの人に覚えてもらうと、長男で会社社長の正さん(55)で会社社長(55)の正さん(55)が11日、次男で書家・現代アーティストの康二さん(51)と東京都渋谷区に納めた。柿沼家が

### 省力化へ 先端技術学ぶ 大田原 スマート農業研修会



自動抑草ロボットの説明を受ける参加者ら

【大田原】稲作における省力化技術を知ってもらうべく、県那須農業振興事務所などは8日、富池の水田でスマート農業技術活用研修会を開き、農家ら63人が水管理システムと自動抑草ロボットについて学んだ。農業現場で高齢化や担い手不足が課題となる中、先端技術を活用した「スマー

ト農業」の導入促進を図るのが狙い。農家側の関心も高く、想定は2倍以上の参加希望があったため、2班に分けて開いた。栽培する上で負担が大きい水管理では、水田にセンサーを設置し、スマートフォンで水位や水温などを簡単に確認できるシステムを紹介。水田を自動で動き回り、水を濁らせて光を遮る有機栽培用のロボットの実演なども行った。同事業所は研修会を今後

7月31日夜は、中絶で奉納された花火の打ち上げられる。【那須】の三車は中止して「扇の三車」対神事のみとするなど、連行事は中止や規模を減らしての実施となる。

### 登拝祭の夜間登山 3年連続で中止 今年も早朝開門 日光二荒山神社

【日光】日光二荒山神社は11日までに、奥日光の神社中宮祠で8日に実施する「男体山登拝時祭」(登拝祭)の中心行事である夜間登山を、3年連続で中止すると決定し、代として早朝に登山できるようにする。7月11日は、中絶で奉納された花火の打ち上げられる。【那須】の三車は中止して「扇の三車」対神事のみとするなど、連行事は中止や規模を減らしての実施となる。

【大田原】稲作における省力化技術を知ってもらうべく、県那須農業振興事務所などは8日、富池の水田でスマート農業技術活用研修会を開き、農家ら63人が水管理システムと自動抑草ロボットについて学んだ。農業現場で高齢化や担い手不足が課題となる中、先端技術を活用した「スマー

【大田原】稲作における省力化技術を知ってもらうべく、県那須農業振興事務所などは8日、富池の水田でスマート農業技術活用研修会を開き、農家ら63人が水管理システムと自動抑草ロボットについて学んだ。農業現場で高齢化や担い手不足が課題となる中、先端技術を活用した「スマー

【日光】細尾町の「明智平ロープウェイ」で5日、運行会社の日光交通と日光消防署による合同救助訓練が行われた。

同ロープウェイは市内を代表する観光スポットの一つ。新型コロナウイルスの影響を受ける前は年間約10万人が利用していた。訓練はコロナ禍のため3年ぶりとなり、関係者約30人が参加。ゴンドラが非常停止し、乗客の救出が必要になったと想定して行った。参加者は特殊なロープ

【日光】日光二荒山神社は11日までに、奥日光の神社中宮祠で8日に実施する「男体山登拝時祭」(登拝祭)の中心行事である夜間登山を、3年連続で中止すると決定し、代として早朝に登山できるようにする。7月11日は、中絶で奉納された花火の打ち上げられる。【那須】の三車は中止して「扇の三車」対神事のみとするなど、連行事は中止や規模を減らしての実施となる。

【那須】観光庁やが後援する「県と大使2022・那須」がこのほど、高須平成の森で開かれた小学生14人が那須について学んだ。日光、大田原両市に続いて3回目。日光、大田原両市に続いて3回目。日光、大田原両市に続いて3回目。









高千穂神社  
小島氏

本納御三子堂 小島氏三子堂  
本納御三子堂 小島氏三子堂  
本納御三子堂 小島氏三子堂  
本納御三子堂 小島氏三子堂  
本納御三子堂 小島氏三子堂  
本納御三子堂 小島氏三子堂  
本納御三子堂 小島氏三子堂  
本納御三子堂 小島氏三子堂  
本納御三子堂 小島氏三子堂  
本納御三子堂 小島氏三子堂

高千穂神社  
小島氏

高千穂神社  
小島氏

高千穂神社  
小島氏







